

# 青木村簡易水道

3つの浄水場と33カ所の水道施設を管理し安全でおいしい水を届けております。

滝川ダム



取水能力	1500m <sup>3</sup> /日
------	-----------------------

滝川浄水場



配水池容量	100m <sup>3</sup>
-------	-------------------

臼川ダム



取水能力	500m <sup>3</sup> /日
------	----------------------

市之沢浄水場



配水池容量	120m <sup>3</sup>
-------	-------------------

原池配水池



取水能力	350m <sup>3</sup> /日
------	----------------------

配水池容量	239m <sup>3</sup>
-------	-------------------

平成31年3月



小県郡青木村



## 村長挨拶



北村 政夫

青木村では、「青木村簡易水道」と「青木の森簡易水道」の2つの簡易水道で事業を行ってまいりましたが、効率的な水道事業運営を行うため平成24年11月にひとつの簡易水道に統合を致しました。

また、青木村は中山間地にありながら山が浅く山肌の表土が薄いことから保水能力が低く、水源の確保に苦慮しておりました。

昭和53年の滝川ダム建設により、1日あたり1,500<sup>m</sup>の供給が可能となり一定の水量は確保されてきましたが、近年地下水の枯渇により十分な水量の確保や水質の安全性などが課題となってきました。

そのことから、新たな水源・水量を確保するため、平成25年度から「青木村簡易水道統合整備事業五ヶ年計画」を策定し、次に掲げる主な3つの事業、

- ①入奈良本市之沢浄水場の建設
- ②総延長約6kmの幹線管の布設工事
- ③木戸配水池の整備と原池水源の取水の増量

を実施し、安全な水質や水量の確保をすると共に、減断水の無い水道施設を整備してまいりました。市之沢浄水場の浄水能力は1日あたり500<sup>m</sup>で、原池水源の浄水能力は1日あたり100<sup>m</sup>あり村全体の供給能力を約1.4倍に高めることができました。これにより、村内の水道は安定的においしい水を提供できる体制が整備されました。

施設や管路の老朽化・耐震化等多くの課題がありますが、引き続き安全でおいしい水の安定的な供給に努めてまいります。

## 施設説明

### ■ 浄水場

河川やダムから取り入れた水を浄化・消毒し、上水道へ供給するための水道施設であり、その浄水場の役割は大きく3つあります。

- 1. 水道水の安全性の確保
- 2. 有害物質を取り除く
- 3. 安全な水を供給する

### ■ 配水池

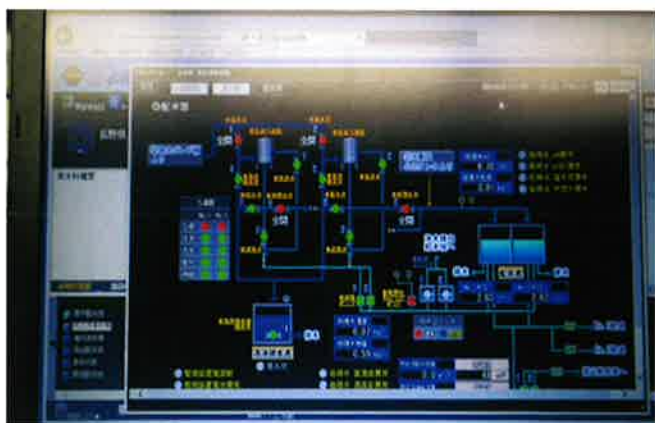
配水池は浄水場から送られた浄水を一時的に貯留し、需要量に応じて流出制御を行う施設です。水需要の変化や水質事故、施設事故、渇水などの際に一定時間対応したり、地震等の災害時に応急給水を行うことができます。

### ■ ポンプ室

地形、構造物の立地または管路の状況によりポンプ圧送方式により水を送る設備を設置した場所であり水量や水圧を調整し配水池等へ送水させます。

### ◆ 水の安全監理

毎月の定期的な浄水基本項目検査や年に1回の浄水全項目検査・原水全項目検査を行うことにより安全な水を提供するようにしています。村内には数多くの配水池やポンプ室がありますが、それらの水位、送水流量、配水流量、塩素濃度等がクラウドシステムにより監視できるように整備しています。



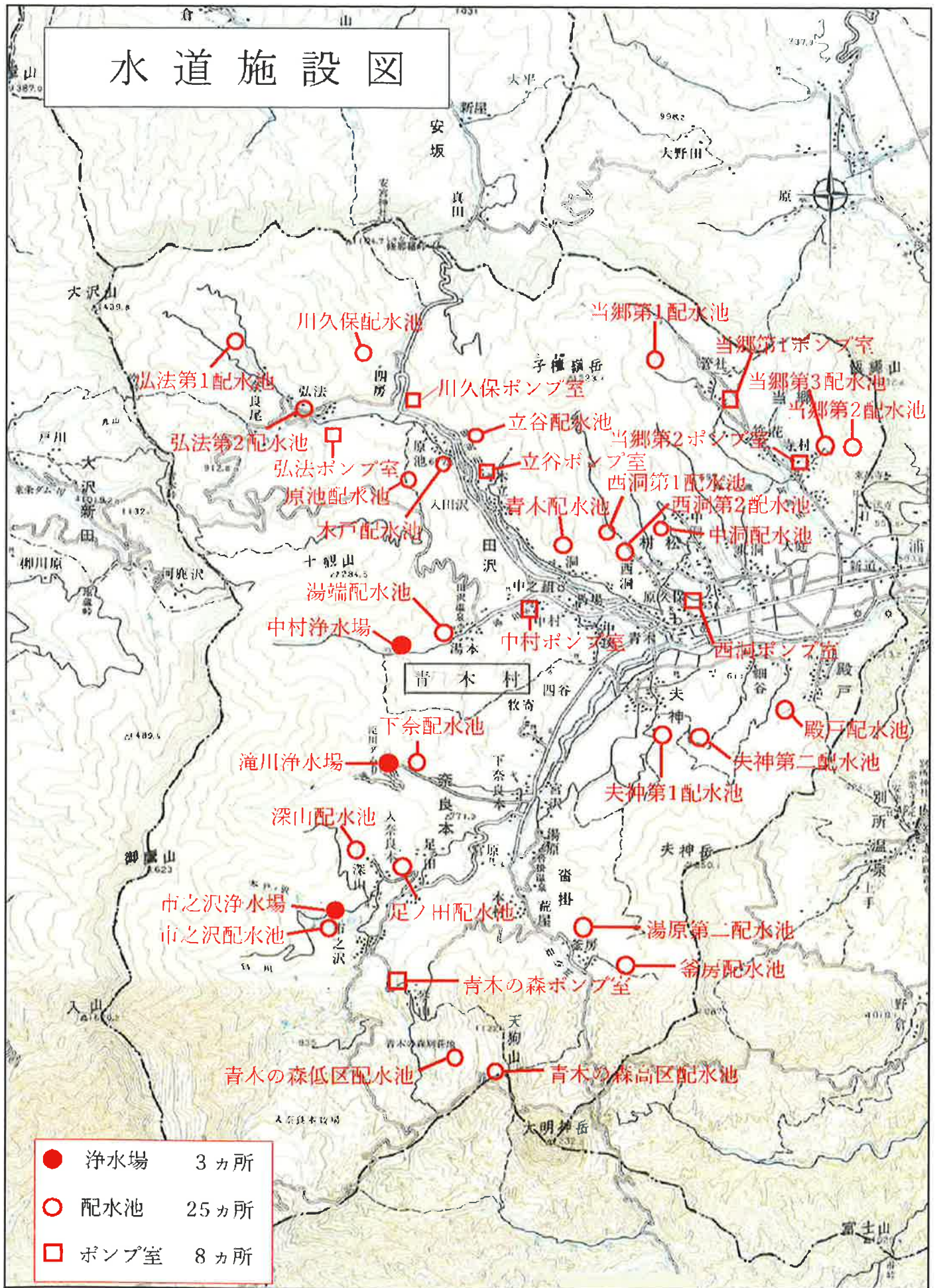
クラウドシステム各施設フロー  
(施設図により水位・流量等を確認)



クラウドシステムトレンド  
(トレンドグラフにより水位・流量等を確認)



# 水道施設図





## 青木村簡易水道統合整備事業 平成25年度～平成29年度（五ヶ年計画）

青木村簡易水道は、平成4年度に給水量の増加に伴い、水源を2箇所新設して安定的な水道事業の運営をしてきましたが、近年において水源に変化が見られ枯渇により取水量が激減し安定給水が困難となってきました。また、青木の森簡易水道においても深井戸からの取水をしていましたが、水質の変化が見られ取水ができなくなってきました。

このことから、効率的な水道事業の運営を行うために青木村の水道事業を一元化し、水道水量を確保するために休止水源の整備と、既存の水源の取水量を増量して新たな浄水場の建設を進め、取水地点と浄水方法の変更を行い、水質の安全性と取水量の安定性を確保して断減水被害の無い水道施設を構築しました。

### 事業計画

#### (1) 水道事業認可年月日及び番号

認可年月日 平成24年11月12日 認可番号 長野県指令 水大第35号の3

#### (2) 主な事業内容

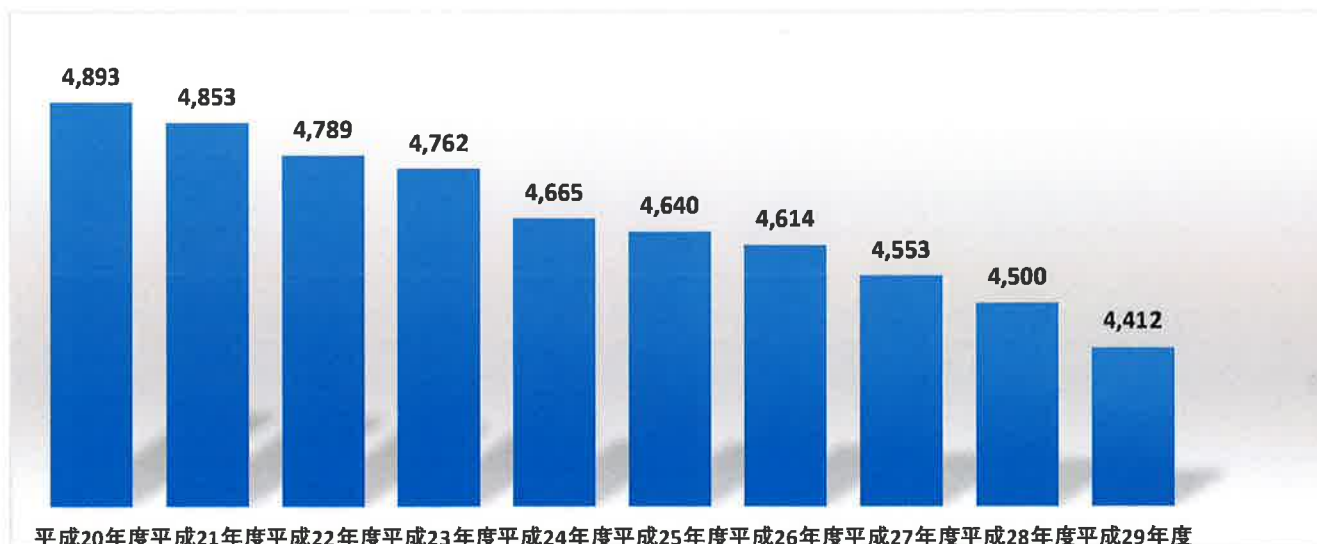
- ①入奈良本 市之沢浄水場の建設
- ②総延長6kmの幹線管の布設工事
- ③木戸配水池の整備と原池水源の取水の増量

#### (3) 事業概要

<b>【総事業費】</b>	835,571千円	<b>【財源内訳】</b>	
○水道管工事	260,092千円	○国庫補助金・県補助金	186,723千円
○市之沢浄水場設備工事	257,623千円	○起債	642,800千円
○市之沢配水池築造工事	91,649千円	○一般財源	6,048千円
○配水池等改修工事	64,433千円		
○市之沢浄水場築造工事	59,400千円		
○市之沢浄水場造成工事	30,240千円		
○その他工事	8,500千円		
○実施・監理設計	63,634千円		

### 給水人口の推移

(人)



平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度